

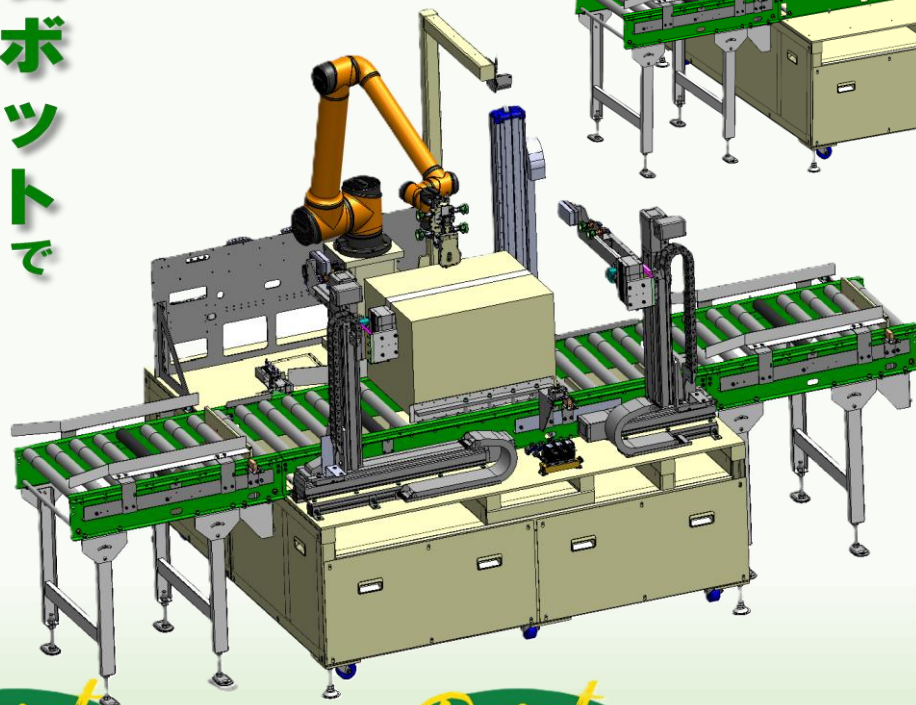
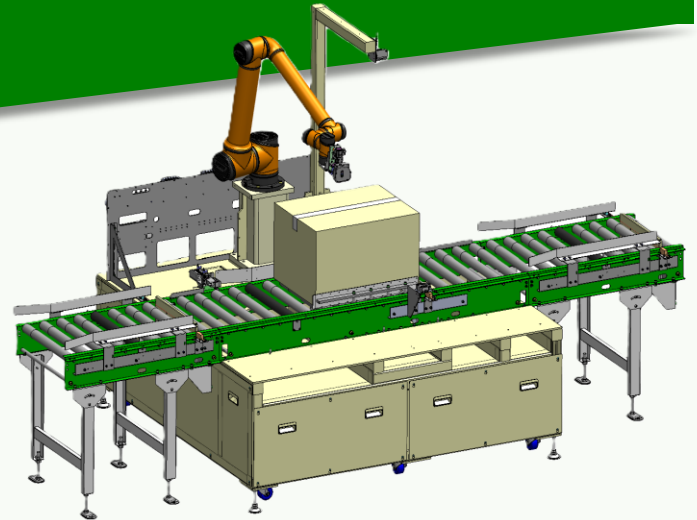
1台のロボットで

ダンボール箱の 開封作業

自動化

段ボール開梱作業を自動化することで、生産効率アップ！！

自動化により省人化することで、人的コストや労災のリスクの削減へつながります！



1台のロボットで
作業完結できるため
ローコストを実現！！

Point.

1

省スペース

業界初の協働ロボットと直交軸の組み合わせにより省スペース対応が可能

Point.

2

安全柵不要

安全機能により安全柵が不要なため、人と同じ空間に設置でき、従来の1/3のスペースで導入が可能

Point.

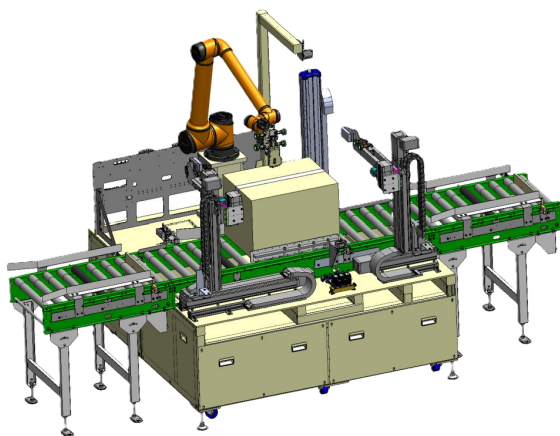
3

小ロットに対応

ローコストで省スペースのため、小ロットにも対応可能

ロボット1台で完結！コンパクトで設置自由度が高い！！

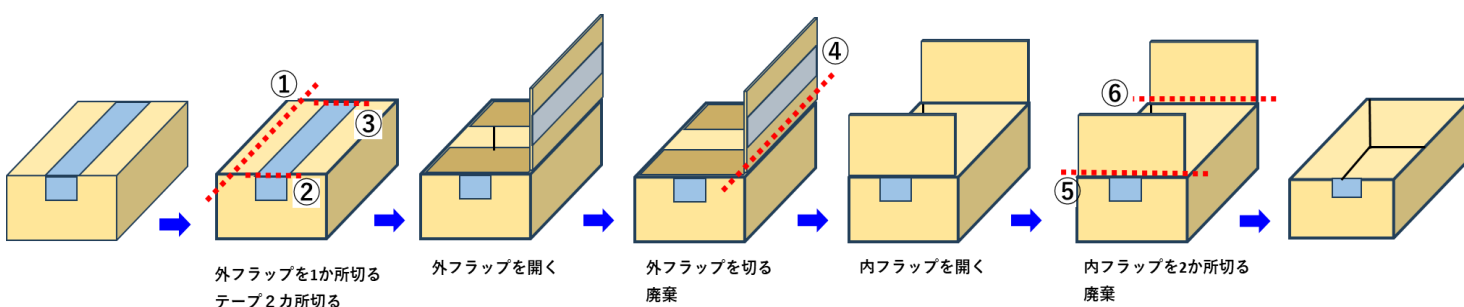
テープ・外フラップ・内フラップカット装置



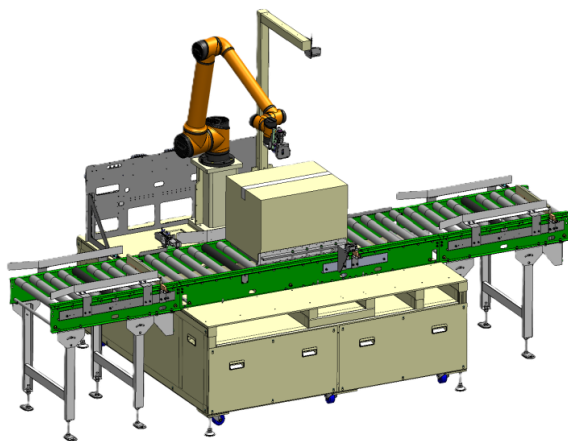
箱サイズ(mm)	L:300-600 D:230-450 H:100-400
設置寸法(参考)(mm)	(本体のみ、コンベア除く)W:1,950×D:1,950×H:2,500
処理能力	60箱/時間(最速タクトタイム60秒/箱)

- テープカット→外フラップカット→内フラップカット
テープのI貼り、H貼りにも対応。
- フラップを自動でカットするため、内容物を容易に取り出せる。

段ボール箱開梱作業の流れ



テープカット/側面カット装置

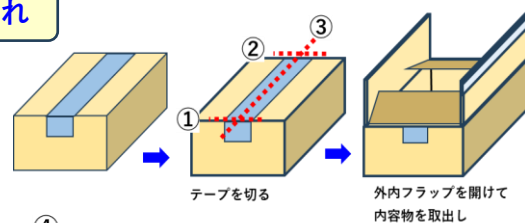


箱サイズ(mm)	L:300-600 D:230-450 H:100-400
設置寸法(参考)(mm)	(本体のみ、コンベア除く)W:1,350×D:1,950×H:2,500
処理能力	180箱/時間(最速タクトタイム20秒/箱)

段ボール箱開梱作業の流れ

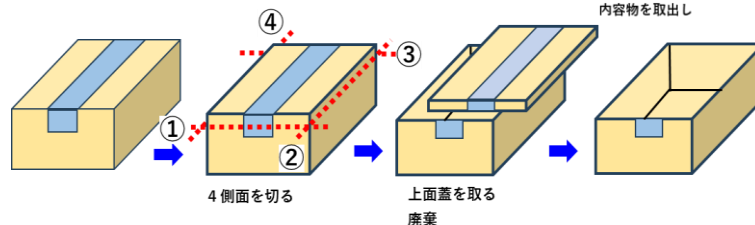
●テープカット

I貼り対応 (H貼りにも対応可)

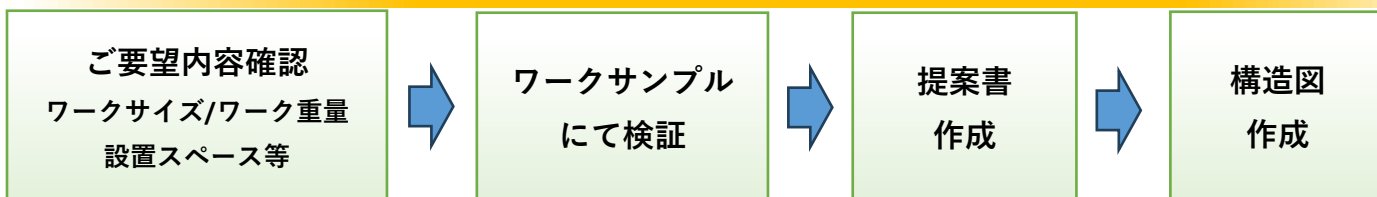


●側面カット

「箱側面の先端近くをカットする」



導入の流れ



<問い合わせ先>